

会長：大原浩行 幹事：川上 勉 連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 06.20】
会長卓話
一年を振り返って
クラブ管理運営委員会



次回のプログラム

【通常例会 06.27】
次・今年度クラブ協議会
最終例会(例会決議)
会場：樹音(牛久市)

第 1247 例会報告 (2025.06.13)

点 鐘	大原浩行 会長
国歌斉唱・Rソング	それぞこそロータリー
本日のプログラム	クラブ協議会Ⅲ 次年度計画・予算
ゲスト・ビジター	
環境月間	

会長報告

会長：大原浩行

皆さんこんにちは。先週の土曜日は 2025～26 年度の第7分区の第一回会長幹事会を牛久で、日曜日は 2820 地区 2024～2025 年度第2回会長幹事会を日立にて川上幹事と参加してまいりました。7分区の会長幹事会では次年度の1年間の予定が発表されました。また7分区全体での衛星クラブの設立も検討されました。地区の会長幹事会では今年度の実績等が発表されました。2820 地区はとても優秀で、まずマイロータリーの登録率が 85.7%で日本で1位、会員の純増が 116 名でやはり日本一、財団の年次寄付が 171.3 \$ で4位、米山寄付も 22, 578 円で日本で4位だそうです。大高ガバナーの頑張りが実を結んだのではないのでしょうか。次年度も皆様のご協力をお願いいたします。本日は第3回クラブ協議会です。よろしくお願いたします。



幹事報告

幹事：川上勉

❖大高ガバナー事務所から送られた「文書通信 392 号」を送信しました。ユーザー名とパスワードが必要です。
❖6 月 8 日のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ RI 会長セレクの予期せぬ辞任を受け、フランチェスコ・アレツツォ氏(イタリア、ラゲーザ・ロータリークラブ所属)が、2025-26 年度国際ロータリー会長として理事会により選出されました。アレ



ツツオ氏は 7 月 1 日に会長に就任します。
❖2025.06.27.最終例会に例会決議が開催されます。
❖2027 年の国際大会が米国ハワイ州ホノルルに決まっておりますがコンベンションセンターの施設全体の回収スケジュールの延長が決定し中止となりました。外の開催都市を探しているようです。
❖ロータリー文庫から文書通信第 392 号が届きました。メールで送信します。
❖この度は、2025 年 7 月 1 日までにクラブ会員と役員の情報をご確認いただきたくご連絡しております。国際ロータリーではこの情報に基づき、2025 年 7 月のクラブ請求書を作成いたします
❖2025.08.29: がバナー公式訪問です。帯同(白岩氏)
・2025.08.22: 中村 AG による事前訪問です。
・2026.02.21: Intercity Meeting
・2026.05.14: 第 7 分区親善ゴルフ 金の台カントリーC
❖メール送信:「ハイライトよねやま 302 号」が送られてきましたので送信します。

■出席状況

会 員	14 名	出席率	71.42%
出席者	8 名		
WEB出席	2 名	Make-up	0 名
定款第10条(第6-7節除く)			

■ニコニコボックス

目標額	(本年度)	400,000 円	
実績額	本日/累計	12,000円	406,000円

■MESSAGE

大原会長	早く梅雨が明けてほしいです。
川上会員	6月～9月はクールビズで !!
海老原会員	今日の何の日：小さな親切運動スタートの日 1963年(昭和38年)6月13日は、(小さな親切)運動本部が発足したことを記念しています。
長友会員	川上幹事。昨日はありがとうございました。
蕪澤会員	たのしいです。
横山会員	例会で報告したら原稿を事務局へ！

例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。 >>

本日のプログラム

「クラブ協議会Ⅲ」

(4)ロータリー財団&米山記念委員会

委員長 大橋 純一

委員 松山 美法

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

以上のことを念頭に置き次の事業を計画する。

①地区補助金を活用して、「パラアート展」(障がい者アート展)を開催して、障がい者のリハビリや障がい者への理解をふかめていく。

②ロータリー財団寄付一人 180ドル以上(年次寄付 150ドル・ポリオプラス 30ドル)

③災害発生地域に対して臨時寄付を検討する

④ベネファクター一人以上を目標とする

米山記念委員会

ロータリー米山記念奨学の目的は勉学または研究のために来日し、我が国の大学等の教育機関に在籍する外国人に対して奨学金を支給し、ロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的とする。

以上のことを念頭に置き次の事業を計画する。

①米山奨学生の卓話を年 2 回実施し、異文化の交流を図る、奨学生が不安なく滞在し、将来日本の架け橋となる意欲を高めてもらえるよう配慮する。

②米山奨学生寄付一人 25,000 円以上(普通寄付 5,000 円、特別寄付 20,000 円)

③米山関係行事に参加し奨学生との交流に努め、事業の意義と感動を自分の言葉で語れるようにする。

(5)奉仕プロジェクト委員会

委員長 海老原 賢 委員 鈴木 康介

委員 鈴木タ里子 委員 中村レイシェル

■奉仕プロジェクト委員会は、職業奉仕・社会法・青少年奉仕・国際奉仕が一緒になっています。

2025-26 年度会長に(マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ)氏が選ばれました。

デ・カマルゴ会長は、トップダウンでロータリーの公共イメージを強化したいと考えています。

そして地区の行動指針は、

①ポリオ根絶のためのプロジェクト

②ウクライナ支援事業のために ICC(国際共同委員会)設立に参画

③Diversity(多様性)Equity(公平性)Inclusion(インクルージョン)の促進

④公共イメージの向上 ⑤会員維持率の向上と増強

⑥ローターアクトクラブの活性化

⑦青少年育成事業の推進

⑧RLI への積極的参加 ⑨メイクアップの奨励

⑩My ROTARY の活用推進及び『ロータリーの友』積極的な購読

⑪クラブ優秀賞への挑戦 ⑫国際大会(台湾)への参加

⑬ロータリー希望の風 奨学金支援の継続

以上の事を考えながら、龍ヶ崎中央ロータリークラブ大原会長の方針を元に事業計画を考えていきます。

そして、会員増強・会員維持も協力して明るく豊かなクラブを目指していく。

○職業奉仕事業

・職業奉仕についての卓話(外部卓話)・職場訪問。

○青少年奉仕事業

・地元の大学(流通経済大学の生徒との交流・支援)

・ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)への参加。

・障がいのある方のアート作品展(みんなで作るパラアート展)実施。

*この事業は地区補助金事業になります。

○地域発展事業

・他団体との共同事業(ふれ愛広場)10月04日(土曜日)会場:龍ヶ崎福祉センターと周辺

・(撞舞)への支援。無形民俗文化財をこれからのこの地域の人たちに伝える。

・地域の他団体との交流。

○国際奉仕事業

・姉妹クラブ(Guam Sunrise RC)友好クラブ(苫小牧東 RC)との共同事業(Xmas Drop)

ユン・サング RI 会長ノミニーから会員への書簡



親愛なるロータリーの友人の皆さま
2026-27 年度国際ロータリー会長として、昨年 9 月の指名以来、他のロータリー会員および職員と緊密に連携し、今後の重要な役目を果たすための計画と準備を進めてまいりました。ロータリーのために貢献する機会をいただいたことは、私にとって大きな荣誉であり、喜びです。

しかし、最近、膵臓がん(膵がん)と診断されるという健康上の問題に直面し、一時的に活動を中断せざるを得なくなりました。幸いなことに、韓国有数の病院で最良の治療を受けており、治療は順調に進んでいます。私を担当する医療チームは予後について楽観的な見方を示しています。医師たちの推奨に基づき、今後 6 カ月間、ロータリーにおけるリーダーシップの役割から一時的に離れる必要があります。

この状況について、ステファニー・アーチック会長と理事会にも報告いたしました。彼らは私の決断を全会一致で支持してくれました。この機会をお借りし、ステファニー会長と RI 理事会の皆様のご理解と変わらぬご支援に感謝申し上げます。治療が完了し次第、ロータリーが直面する今後の課題に挑みながら、ロータリーへの奉仕を再開する決意です。

妻ウンソンと共に、皆さまの温かいご支援と励ましに深く感謝しております。また、家族や友人からのサポートにも心から感動しています。

心を込めて

2026-27 年度国際ロータリー会長 ユン・サング